

2020年12月28日

各 位

当社川崎製油所における新型コロナウイルス感染者の発生について

当社（社長：大田 勝幸）は、川崎製油所（所長：下村 啓、神奈川県川崎市川崎区）に勤務する関係会社社員2名に新型コロナウイルス感染症の陽性反応が出たことを確認いたしました。

当該関係会社社員のうち1名は、12月24日（木）に症状を発し、12月25日（金）にPCR検査を受け、同日陽性と判明しました。12月23日（水）の勤務以降は入社しておらず、現在は保健所の指示に基づき療養施設にて療養しております。なお、当該関係会社社員との濃厚接触者は確認されておられません。

もう1名は、12月24日（木）に症状を発し、12月26日（土）にPCR検査を受け、同日陽性と判明しました。12月23日（水）の勤務以降は入社しておらず、現在は病院で療養中です。なお、当該関係会社社員との濃厚接触者は確認されておられません。

両名ともこれまでの感染者との濃厚接触者ではございません。

感染者の確認を受け、当該関係会社社員の行動範囲の消毒、除菌を実施いたしました。

同所では、既に、事務所棟の勤務者を中心に可能な限り在宅勤務とし、人と人との接触を抑制しております。また、構内で働くすべての従業員および関係会社の皆様に感染予防策を実行し、安定供給を維持する体制をとっており、この度の感染者発生による生産体制への影響はありません。

引き続き、所轄保健所の指導の下、職場の濃厚接触者の調査・特定および健康観察を進めるなど、感染拡大防止に向け適切に対応いたします。

地域住民および関係者の皆様にご心配をおかけすることを心よりお詫び申し上げます。今後も当社は、従業員および取引先様の安全確保および安定的な操業継続に向けた感染拡大防止対策を迅速に実施してまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以 上